



「鳩の子のきまり」

れいわ ねんど
令和4年度
生徒指導委員会



【登下校】

- 家から教室までは通学帽が見えるようにかぶり、通学路を守って登下校します。
- 登校後は名札をつけ、下校時には教室の名札入れに入れます。
- 8：00～8：20までの間に登校し、校庭を横切らずコンクリートを歩いて教室へ向かいます。
- 忘れ物は取りに帰りません。また、通学班では1列に並び、広がらないように歩きます。班長は班旗を正しく使用します。門に入るまでは班行動をとります。
- 下校時は不しん者や交通事故にじゅうぶん気をつけます。また、地域の迷惑にならないように下校します。



【学校生活】

【学習】

- 授業終了後は、次の時間の準備をしてから休み時間にします。
- 筆箱の中は「けずったえん筆6本・消しゴム1つ・赤えん筆・青えん筆・ネームペン・定規」を基本とします。
- 授業に必要なものや遊びにつながる文房具は持ってきません。（えん筆けずりは持ってきません）
- えん筆のこさは、低学年4B、中学年2B、高学年Bを基本とします。
- 1・2年生は箱型筆箱を使います。
- 机のわきには、給食セット・赤白帽子をかけます。それ以外のものをかけません。
- 学習用具などの忘れ物は事前に先生に伝えます。クラスをこえての児童での貸し借りは認めません。
- 教室移動（行き帰り）の時は静かに右側を移動します。先生やお客様には自分からあいさつをします。



【生活】

- ベランダは先生の許可がない限り出ません。
- 自分からあいさつをします。
- 廊下や階段は静かに右側を歩きます。外では、コンクリートは歩きます。
- 職員室に用がある時には通学帽は取り、ランドセルはおろしてけい赤にしたがって話します。
- 上ばきを忘れた場合には先生に報告し、体育館ばきを使用する。使用後はそうきんでふきます。
- 先生や地域の方々には敬語で話します。

【休み時間】

- ピロティ・中庭・駐車場では遊びません。走りません。
- 校庭では赤コーンが立っているとき・雨が降っているときには遊びません。
- 外で遊べない時には教室で安全に過ごします。



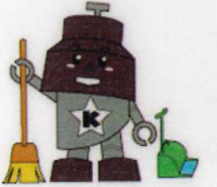
給食（書いてあるもの以外にも「給食のきまり」があります）

- 給食当番は素早く給食着（エプロン）を着て、マスクを着用し、手洗いをすませて配ぜんをします。
- ナフキン、マスク、コップ、歯ブラシ、はし、ハンカチ、ティッシュは毎日持ってきます。
- 配ぜん中はマスクを着用して席に着いて静かに待ちます。



そうじ（書いてあるもの以外にも「そうじのきまり」があります）

- 掃除の時は紅白帽子をかぶり（白）、マスクを着用し、だまって学校をきれいにします。

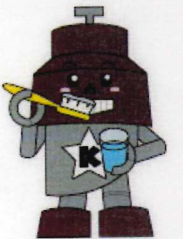


【服装・かみ型】

- ジャンパーやネックウォーマー、手袋は校内では着用しません。脱いだらロッカーやランドセルに入れます。
- 体育時、防寒として上着を着用してもよいです。上着はチャック・ヒモ・フード・ボタンがないものにします。ひざがかくれる靴下はひざを出します。上着を脱いだ場合には、鉄棒にかけたり置いたりしません。
- 授業や活動のさまたげにならないよう、かみの毛が長い場合には結びます。運動時は、結びます。
- 着ている上着のボタンやファスナーは留めたり、閉めたりします。また、洋服を腰に巻きません。

【放課後】

- 下校時刻は最終授業終了時刻から15分後です。
- 校庭開放時間は2～10月は17時。11～1月は16時30分です。また、17時の夕焼けチャイムがなったらすぐに帰宅します。
- このことはしてはいけません。
道路上でのキックボード、Jボードの使用。危険な遊び。エアガン。駐車場や他人のしき地内での遊び。子どもだけで学区外へ行くこと。ゲームセンターやショッピングセンター、飲食店への出入り。お金やおかしを持っての遊び。お金やカードなどの物や金品の交換や受け渡し。
- 低学年は子どもだけで自転車で乗りません。3年生以上は自転車交通安全教室終了後、学区内のみ乗れます。
- 自転車で学校に来た場合には指定の場所に置きます。（北門は給食室前の中庭、南門は校門前）
- 安全のため、野球はゴムボール、カラーバットのみ使用を認めます。遊んだ後は責任をもって片づけます。
- サッカーゴールを借りるとき・返すときは必ず職員室に言いに来ます。
- 勝手に人の家やしき地に入りません。



【その他】

- 水とうを持ってきてもよいです。
- 雪は人や物に向かって絶対に投げません。
- 着る物や持ち物には必ず名前を書きます。
- 「授業に必要なものは持ってこない」と同じで、薬用ハンドクリームや薬用リップクリーム、飲み薬や目薬は保護者の方の申し出があれば許可します。
- 校内のきまりであるため、休日も同じあつかいします。
- *色が変わっているところは、昨年度と変更したところです。きまりも鳩の子みんなで見直していきましょう。



学校の伝統はみんなでつくるもの！
よりよい鳩小をみんなでつくっていきましょう！